

第 4 回廃棄物法制度に関するセミナー（開催案内）

～循環型社会と廃棄物・リサイクル対策～

環境問題への関心が高まっている中、平成 5 年 11 月の環境基本法制定以降、関連法の整備が急速に進んでいます。中でも廃棄物・リサイクルに関しては、廃棄物処理法の改正や循環型社会形成推進基本法を軸とした各種リサイクル法の整備・改正が、毎年のように行われ、情報に敏感に対応しなければならない時代となってきました。

このような背景のもと、廃棄物学会関西支部では、これまでの廃棄物・リサイクルに関する法律制定や改正の経緯を整理し、理解を深めるとともに、今後の法整備のあり方についても議論し、各位の活動に役立てられるセミナーを開催しております。今年は第 4 回目として、循環型社会と廃棄物・リサイクル対策についての講演を企画いたしました。取組む業務の内容、年齢にかかわらず、関心のある方の多数のご参加をお待ちしております。

日 時 : 平成 19 年 3 月 17 日(土) 13:30～17:00 受付 13:00～

(当日は多くの参加者があり会場の定員から立見も予想されますのでお早めにお越しください)

場 所 : JR 京都駅前 キャンパスプラザ京都 4F 第 3 講義室 **(次頁に地図があります)**

<http://www.consortium.or.jp/campusplaza/index.html>

主 催 : 廃棄物学会関西支部

定 員 : 170 人(先着順)

参加費 : 会員 1,000 円、非会員 2,000 円、学生 500 円(会員、非会員を問わない)

プログラム :

①講演「循環型社会と廃棄物・リサイクル対策」

講演者 : 環境省 大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部 部長 由田秀人氏 (予定)

内 容 : これまでの廃棄物行政の流れを踏まえて、最近のトピックスである循環型社会形成交付金、3R イニシアティブ推進に向けたアジア各国との連携、アジアにおける資源循環、不法投棄対策、漂着ごみ対策、家電リサイクル法や食品リサイクル法の動向などについて講演していただきます。(約 120 分)

②質疑応答

内 容 : 今回より皆様からのより多くのご意見やご質問を効率よく講師に伝えるために、申し込み時に、廃棄物・リサイクル対策に関して日頃から思っている質問などを承ります。希望者は、次頁の**申込書を用いる**、もしくは**ハガキや E-Mail に直接記入**してお申し込みください。

質問は、関西支部で集計・選定した上で当日代表幹事の方から、講師に質問させていただきます。皆様からの質問が多い場合は十分に反映できない可能性がありますがご容赦ください。なお、時間により会場からの質問も承ります。(約 60 分)

申し込み方法 :

「第 4 回廃棄物法制度に関するセミナーに参加希望」と明記の上、住所、氏名、連絡先(電話番号、E-mail アドレスなど)、廃棄物学会会員(会員番号)、非会員、学生の区分、質問事項(任意)とともに、3 月 2 日(金)までに E-mail、ファックス、もしくはハガキで下記までお申し込み下さい。E-mail、ファックス、もしくはハガキの到着にて、受付番号をお送り致します。

申込先 : 〒530-0051 大阪市北区太融寺町 5-15 梅田イーストビル 3 階

財団法人 廃棄物研究財団 大阪研究所 気付

廃棄物学会関西支部「第 4 回廃棄物法制度に関するセミナー」係(担当 木川修二、宮田尚稔)

Tel 06-6363-3481 Fax 06-6363-3482 E-mail : g-seminar@jwrf.or.jp

廃棄物学会関西支部 第4回廃棄物法制度に関するセミナー開催報告

関西支部の第4回廃棄物法制度に関するセミナーが、副題「循環型社会と廃棄物・リサイクル対策」として、平成19年3月17日に、キャンパスプラザ京都において開催された。

本セミナーは、これまでの廃棄物・リサイクルに関する法律制定・改正の経緯



や、今後の法整備のあり方について、理解を深めることを目的としたものであり、当日は94名の方々が参加された。

まず、講演では、環境省 大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部の由田秀人部長から、これまでの廃棄物処理対策の経緯、電子マニフェストや産業廃棄物処理業者の優良評価制度の普及、低濃度 PCB 汚染物処理の方向性等についてご説明いただいた。さらに、バイオマス利用の社会資本整備やアジアにおける3R推進の重要性についても言及していただいた。

一方、質疑応答は、これまでと趣向を変え、出席者から事前にいただいた質問を整理し、一問一答形式で行った。質問内容は、リサイクル問題からCO₂削減問題と多岐にわたるものであったが、講師からの的確なご回答をいただいた。

また、これまでの体験談を随所にお話ししていただき、会場から笑いがこぼれる場面もみられ、本セミナーは盛会裡に終了した。

このセミナーは関西支部の行事として、今後も続けていくことを予定しており、これからも多くの方々にご参加いただけることを願っております。

(関西支部 古林通孝 記)